

# GOVERNOR'S MONTHLY LETTER 2019 - 20

- 1 ガバナーメッセージ
- 2 国際ロータリー第 2610 地区戦略計画 (案)
- 5 研修会・会議・委員会報告
- 9 輪島ロータリークラブ「介護老人施設慰問」  
例会出席者報告
- 10 11・12 月行事予定  
R 財団・R 米山記念奨学会寄付者、会員異動  
義援金送金報告と御礼
- 11 ハイライトよねやま

ロータリー財団月間



2019-2020 年度ガバナー  
**松本耕作**



「總持寺」 © 石川県観光連盟

皆様に直接ガバナーとしてのメッセージを伝えるガバナー公式訪問は 10 月 28 日の高岡北ロータリークラブをもってすべて終了し、地区大会に突入しました。公式訪問の際は何かとお世話になりありがとうございました。それぞれのクラブが様々な運営と奉仕活動をしていること、クラブの多様性を確認することができて、公式訪問を楽しく過ごすことができました。

さて、今月は「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団というと、「また寄付の話か」という反応も一部にはあろうかとも思いますが、これほど世界や社会に貢献しているものもありません。「世界でよいことをしよう」の下、ポールハリスフェローなどの「晴れの日のまとまった寄付」ばかりでなく、ユニセフ募金のように少額であっても定期的な寄付でも構わないのです。少額の積み重ねが認証へと繋がるのです。クラブで個人の寄付をまとめて送る際には明細を書くことに手間がかかりますが、事務局の方にはご理解を賜りよろしく願います。国際組織であるロータリーの一員として我々が寄付によって関与していることが何よりも大きな「つながり」になるものと信じます。また My Rotary からカード決済による寄付もできます(寄付金控除を利用する場合は要注意)。当地区で始まった「年次基金寄付 0 クラブゼロ」の取り組みが、この 3 年間日本のすべての地区で達成され継続されていることにも深いご理解を賜れば幸いに存じます。

皆様の年次基金への寄付は 3 年間の運用を経て、1/2 が国際財団資金 (WF) として、1/2 が地区活動資金 (DDF) として地区が指定する用途に使われます。更に DDF の 1/2 が地区補助金として皆様のクラブの事業に活用されているほか、残りの 1/2 がグローバル補助金として平和と紛争予防 / 紛争解決など 6 つの重点分野の奉仕活動に使うことができます。なかなか身近ではないため使いづらいとのご意見もありますが、積極的な活用を望みます。

10 月号のロータリーの友ご覧になりましたか? 2770 地区の私の同期の小林操ガバナーはポリオサイバーとしてガバナーを務め、ポリオ根絶に努力しています。ポリオ根絶にもっと力を注がなければと自戒の念も含め考えております。12 月にはパキスタンに出向きワクチン接種の現況を視察したく考えております。いずれ報告したいと思っております。

国際ロータリー第 2610 地区  
2019~2020 ガバナー事務所

2019-20 Governor 松本耕作

〒920-0025 金沢市駅西本町 1 丁目 6 番 20 号  
シャインシティ II 101 号室

TEL 076-256-0918 FAX 076-256-0920

E-mail matsumoto2019-20@rotary2610.gr.jp

# 国際ロータリー第2610地区戦略計画（案）

私たち国際ロータリー第2610地区は、ビジョン声明にある「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する社会を目指しています」（\*1）を基本に、ロータリー章典にある地区の役割（\*2）を理解し、「ロータリークラブを強化し支援すること」を通じて、クラブの活性化や成長を持続させる地区を実現することを目的として、ここに地区戦略計画を策定し、地区内64クラブとともに歩みます。

## <計画達成期限>

5年後（2024-25年度）を目途とし、評価・検証を行います。

## <戦略計画の内容>

### 1. クラブのサポートと強化

- ・地区内の各クラブが戦略計画を策定することを推奨します。
- ・クラブの会員基盤の強化を支援します。
- ・他団体との協業も含め、国際社会・地域社会のニーズに合った奉仕活動の増加を推奨します。
- ・公共イメージの向上維持のために広報活動の支援をいたします。
- ・研修部門を強化し、RLIの活用、ロータリー情報委員会と協力し、新入会員の集合研修などクラブでは手薄になりがちな研修を地区で計画します。
- ・会員規模については、日本の地区が3地域を回復するための会員数10万5千名を意識し、年齢や男女の構成を考慮して、5年後までに3千名を目指します。また地区としてクラブの会員増強、会員維持を支援します。

### 2. 地区の基盤強化

クラブのサポートをするべき地区の基盤自体が安定していなければ、支援どころではないことを考えると、地区の基盤強化は必須と考えます。したがって、以下の課題を検討・提案いたします。

- A) 地区組織や委員会の再編をします（2020-2021年度から試行検討を経て2-3年後に定着を目指す）
- B) 財務委員会監査委員会に関する課題を解決します（2020-21年度より実施）
- C) ガバナー事務所を固定化します（概ね3-5年

程度を目途に決定し実施）

- D) 年間スケジュールを変更します（2020-2021年度から試行検討を経て2-3年後に定着を目指す）

### 3. 財務上の課題

地区財務については会員の負担を極力軽減することは当然のことです。交通費に関する課題については、支給額は、妥協の産物で、現在よりも多い時や無い時もありました。あまり触れない方が無難との考え方もありますが、現状のルールには課題もあり、地区内の交通費はゼロとし活動がボランティアであることを明確にするとともに、地区外の交通費は出席義務者に対する支給にとどめ、2020-2021年度より実施します。

### 4. 地区規則集

- ・過去「地区規則集」なる地区の活動の目安となるものが存在していましたが、久保ガバナー年度以降改定が行われていません。これまでの時代の流れによって変わってきたもの、今回の戦略計画の提言により改定すべきものも含め、順次改定の作業を進めます。

### 5. 数値目標に対する考え方

- ・2610地区は他地区に比べて、また従来からクラブの自主性を尊重してきた傾向があると思われまます。これを否定するものではありませんが、RIあるいは日本のロータリーグループから提示されている数値目標に対して関心が薄かった部分もあったのではないかと感じます。国際的な組織であるロータリーの一員として最低限の協力（個人によって解釈の幅がある）は必要で、引き続き以下の数値目標の数字に対する意識を高めていくため、クラブや個人に対する具体的な説明と努力が地区に必要です。

会員増強

My Rotary への登録

ロータリー財団への寄付

ロータリー米山記念奨学会に対する寄付

<地区の基盤強化に向けて改革すべき具体的内容についての提言>

- A) 地区組織や委員会の再編（2020-2021年度から試行、検討を経て2-3年後に定着を目指す）



- ・「分区」の名称を「グループ」に変更します。(2020-21年度より；本来は分区代理からガバナー補佐に変わった時に変更すべきであった?)
- ・現状の組織を基にして、2017年6月理事会の決定181号による委員会構造の改正(必須委員会・任意委員会；2019年7月から発効 \*3)を考慮して現在の組織や委員会を再編します。
  - 組織図試案は別紙詳細
  - ※広報部門を「公共イメージ部門」とします。
  - ※委員会の業務は、おおまかに、クラブを支援する委員会・個人の資質を向上させる委員会・地区としての活動をおこなう委員会に分けられますが、区分けの難しい委員会もあります。(広報：クラブ支援、地区の広報)
  - ※RIが求めている研修委員会は、PETS、地区研修協議会の企画をすることも求めています。( \*4)地区研修リーダーと研修委員会を大枠で関連付けた組織で、組織図では上段に位置付け、PETS、地区研修協議会などの研修との一貫性を保ちます。
  - ※危機管理委員会は、万一の際の連絡先リストの作成やマニュアル作成などが機能の充実に努めてきたが、委員会機能のみならず万一の際に必要な資金について、地区特別基金(災害基金)の活用を含め検討をおこないます。

#### B) 財務委員会、監査委員会に関する課題

- ・当該年度の財務委員長は、次年度自動的に監査委員会委員となりますが、実際は地区大会で前年度決算が承認されるまでの間は前年度財務委員長として決算を説明する立場にあり、その監査は前年度監査委員がこれを監査します。財務委員長は次年度地区大会の財務報告承認まで、監査委員の任期も地区大会の監査報告終了まで任期を延長するとか、工夫が必要ではないかと思われます。
- ・例えば富山のガバナーの時は石川の方が監査委員長、石川のガバナーの時は富山の方が監査委員長という形で牽制するのであれば、財務委員長経験者が翌年監査委員長に就任します。監査委員の一人をパストガバナーから選ぶなど( \*5)を含め、規則の変更を含めて検討すべきだと思います。

- ・このほか財務に関するソフトが毎年変わる、監査の際の費用の負担(前年度、本年度?)などの問題がありますが、現在議論している事務所の固定化と併せて検討していくべきと思われます。

#### C) ガバナー事務所の固定化(概ね3-5年程度を目的に決定し実施)

- ・事務局員の育成や时期的にも業務の負担が大きいこと、待遇面や退職後の再就職、業務の引き継ぎ等がガバナー受諾の際の懸念の一つとなっていることを考えますと、種々のデメリットも想定されるものの、事務所やスタッフの固定化の方向で検討を開始すべき時期に来ていると考えます。その際には、所在地、業務内容(財団・米山・青少年交換の地区事務所的な役割；0.5-0.7人分相当?)、ガバナーの出身地の拠点、費用や予算の課題十分考慮する必要があります。(2019-20年度のガバナー事務所費・ガバナーエレクト事務所費をベースに考えるとそれなりに見込みはある)
- ・本件については、事務所の手配のこともあり、ガバナー・ガバナーエレクト・ガバナーノミニーが協議してまとめるのが妥当ではないかと思えます。場所としては金沢～高岡～富山の地域で、家賃のことを考えると公的なビルに事務所を設けるのが望ましいです。また、従業員の福利厚生(労働保険、社会保険など)の問題を考えると、法人化も含めて事務所の在り方を検討することも必要です。
- ・その一方で事務量の増大に対して、
  - ※クラウド化、システムの共有化を先行させることにより事務の移行を容易にすることができるようにする。
  - ※予算上の課題はあるものの、7月に集中する地区委員会を、6月に次年度委員会を開催することなどで開催時期を分散化することによって、対応することも検討すべき。

#### D) 年間スケジュール(2020-2021年度から試行、検討を経て2-3年後に定着)

- ・ガバナーエレクトとして組織を整える準備期間が不足している感があり、ガバナー補佐の指名をはじめ、全体的にスケジュールの前倒しし、就任前年度からの研修を充実させるとともに、

クラブ支援の観点から、他地区でも実施しているクラブ幹事エレクトセミナー（SETS）の実施を検討いたします。

また数年に一度事務局員研修を開催し事務レベルの維持を図ることによってメンバーの負担を減らします。

注釈

- \* 1 ロータリーのビジョン声明（2017年6月RI理事会採択）は翻訳委員会により2019年8月より「私たち（ロータリアン）は、世界で、地域社会で、・・・」と「ロータリアン」の文言が削除されました。
- \* 2 地区の役割 <ロータリー章典 17.010.01 >  
地区とは、(RI)理事会によって設けられた地理的な境界にあるクラブの集まりである。地区の目的は、ロータリークラブを強化し支援することである。地区が特定のプロジェクトやプログラムを完遂することは必須とされてはいない。(2018年4月理事会会合、決定160号)
- \* 3 必須委員会  
財務、会員増強、公共イメージ、ロータリー財団、研修補助金、ファンドレイジング、ポリオプラス、ロータリー平和フェロシップ、補助金管理  
※日本の場合「多地区合同事業」として米山関連の委員会が必要です。

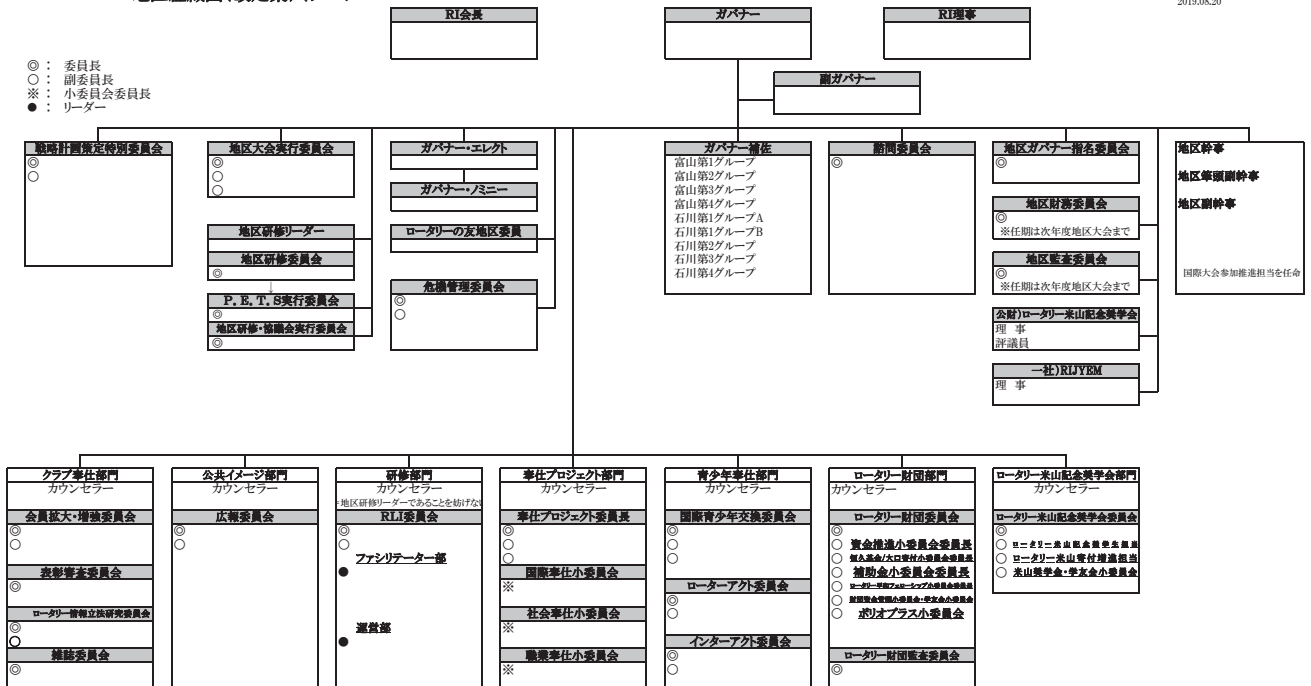
任意委員会

学友、地域社会奉仕、地区大会、国際大会推進、インターアクト、国際奉仕(DISC)プログラム、ロータリーアクト、ロータリー青少年指導者育成プログラム、青少年交換

- \* 4 研修委員会  
<ロータリー章典 17.030.2 地区委員会 >  
I 地区研修委員会  
3. 任務及び責務  
b) 委員会は以下の研修ニーズについてガバナーと協力すべきである  
1. PETS  
2. 地区研修協議会  
3. 地区チーム研修セミナー  
4. ガバナー補佐研修
- \* 5 監査委員 <国際ロータリー細則 16.060.4 地区の年次財務表および報告書 および規定審議会 19-57 決定による改正 >  
委員会の構成  
C) 少なくとも1名は、元ガバナーもしくは財務知識を有する独立した人物を含まなければならない

地区組織図(改定案)イメージ

2019.08.20





## クラブインターアクト委員長会議

9月7日(土)に石川県地場産業振興センター(金沢市鞍月)にて、2019-20年度クラブインターアクト委員長会議を開催しました。近年、開催実績のない会議でしたが、各ロータリークラブのインターアクト担当委員会の委員長と地区インターアクト委員会委員が集まり、青少年奉仕の活動としてのインターアクトクラブの活性化をテーマに議論し、実際の活動に少しでも役立ててもらふことを趣旨として企画しました。(以下、インターアクトクラブは「IAC」と表記します。)

当日は松本耕作ガバナーに出席いただき、まず、ガバナーの開会のご挨拶をもって会議が始まりました。地区インターアクト委員長から開催の趣旨が説明され、

続いて、地区インターアクト委員会の活動、地区内のIACの活動例がパワーポイントを利用して説明された後、各クラブの委員長(または代理の方)13名による発表が行われました。

IACの活動状況やロータリークラブの支援状況、ロータリアンとIAC顧問教員/インターアクターとの関係性や交流実績など、各クラブそれぞれの実情の発表があり、まず、たいへん有意義な情報交換ができました。引き続き、出席いただいた地区担当副幹事、地区インターアクト委員会委員も交え、意見交換が行われました。IACへの補助のあり方やIAC間の交流などについて多くの発言があり、予定の終了時間に近づいたため、

委員長の閉会挨拶をもって約2時間の会議は幕を閉じました。

意見交換の際には、日頃の活動における課題などを率直に議論することができましたし、全体として各ロータリークラブとIAC(顧問教員、設置する学校)とのたいへん良好な関係を感じ取ることができました。

次年度もこの会議が開催できましたら、今回は欠席となったクラブの委員長にも出席していただき、情報交換とともに、さらに活発な意見交換ができることを期待しています。

(インターアクト委員長 加藤 真一)

## 第1回 地区財務・監査合同委員会 報告

第1回の地区財務・監査合同委員会は9月8日ホテル日航金沢にて松本ガバナー、八塚ガバナーエレクト、神野ガバナーノミニ、瀬戸地区幹事、米井副幹事列席の許開かれました。

(1) まず、松本ガバナーよりの挨拶では今年度新設された地区戦略計画策定特別委員会の審議の中でも監査委員会・財務委員会のあり方についても見直すべき事項があるとの意見があり、両委員会として意見があるようならば、次回の委員会までにまとめて報告して欲しいとのお話があった。

(2) 次に、木勢監査委員長、吉田監査委員より前年度監査委員として前年度地区会計の監査についての報告がなされた。これらは来たる11月3日の地区大会にて決議案として提出される事となります。

(3) その後、中野財務委員長より7月、8月2ヵ月間の地区会計の執行状況について報告がされ、年度頭初の地区会員数が2017~2018年度2,678人、2018~2019年度2,680人、今年度2,635人と会員数が増加していない事も報告された。

(4) 引き続き財務・監査両委員会の運営についての意見交換に入り、財務委員長より地区財務の実務は財務委員長が全て予算に従い執行しており、他の財務委員は関与していない。従って財務委員の役割は任期中地区の状況についての理解を進め、次年度以降の地区予算の編成や地区財務の執行を円滑に進める準備をする事であり、その役割を効率的に遂行出来るように委員会が運用されなければならないのではないかとの意見が出されその結果

i) 次回の財務・監査合同委員会の時に予算編成に必要な特別会計や重要委員会の内容や運営状況を当該委員会の委員長、又は担当副幹事に説明を求める事とし、その対象は次年度の財務委員長、地区幹事に決めてもらう事とされた。

ii) 監査委員長、及び監査委員の任期は年度終了後当該年度地区会計監査を行い、地区大会でその結果が承認されるまでとするべきとされた。

(今迄も実質的にはそう運用されて来た)

又、監査委員会の監査事項と監査日については、監査委員会の意見を良く聞いて決定し、十分な監査時間が取れるようにすべきだとの意見が出された。

そして2020年7月開催予定の監査委員会については次年度の事業としてお世話いただく事と決まりました。

(5) 最後に 次回よりの 財務・監査委員会 の日程を審議し  
第2回 2019年12月14日(土)  
14時30分より  
第3回 2020年02月09日(日)  
10時より

第4回 2020年06月13日(土)  
14時より  
と決まりました。

又、監査委員会のみ の予定として  
2019年12月14日(土) 11時より

地区大会決算監査  
2020年07月18日(土) 14時より  
地区会計監査が決定されました。  
(財務委員長 中野 一輝)

## 第2回ロータリー・リーダーシップ研究会

第2回目のRLI研究会を9月22日石川(地場産業振興センター)にて79名のご参加をいただき開催いたしました。参加者の皆様が 緊張感の中にも収穫を感じていただいた1回目を経て、2回目は更なるご期待をいただき『毎回、多くのクラブの様々な状況・事業が聞けることは有意義です』というお声もいただきありがたく思っております。ここに以下アンケートを掲載いたします。『他クラブの事業展開・増強への対策意識等様々な課題に対する状況や新しいアイデアが聞かれたこと、引き出しが上手で本音が聞けたと思う』『入会歴が浅くても議論しやすい』『もっと多くの方が参加できるようになると良いと思います』等々。しかし一方でまだ一度も参加しておられないクラブ及び、参加に対してイメージが湧かない方々もおられると思いますので資料内容を掲載させていただきます。

**【チーム作りとクラブコミュニケーション】**  
私たちの奉仕の目標達成のために、クラブ会員の協力を効果的に促進し、グループのモチベーションを高める事を推進していきます。クラブ会員に対する効果的なコミュニケーションを促進するよう努める。

- なぜ、私たちはロータリークラブにおいてチームを作り、委員会組織を作るのでしょうか？委員会は常にチームになり得るのでしょうか？
- 委員会における委員長の役割は何でしょうか？

実際には、より発言しやすい工夫を凝らし単なる指導ではなくアクティブラーニング(教育現場では文部省が能動的学習方法として推奨し実行されている手法)にて活発にお話しいただきます。この「語りあい」を通して内在化された自己のロータリー観を改めて見つめていた

だく機会になると思っております。次回は総まとめとなります、パート3(12月21日)にてバッジ(3回受講者)を授与いたしますことを委員会メンバー同様にいたします。 (RLI地区代表ファシリテーター兼 地区RLI副委員長 里見 安那)





## クラブローターアクト委員長会議

9月22日(日)に石川県地場産業振興センターで「クラブローターアクト委員長会議」を開催いたしました。

松本ガバナーをはじめ、八塚ガバナーエレクト、各クラブローターアクト委員長、地区ローターアクト委員会のメンバーが集まり、現状のローターアクトクラブのサポート体制について話し合いをしました。会議の初めに松本ガバナーからローターアクトクラブの世界的な動向と日本のローターアクトクラブの活動について説明があり、その実情を踏まえながら各スポンサーロータリークラブがローターアクトクラブをどの様な形で支援していくのが望ましいのかを、地区

ローターアクトクラブ委員会と情報共有しながら継続的に考えていく事で合意となりました。

今回のクラブローターアクト委員長会議で、やはり各スポンサーロータリークラブが抱えてる課題は多くの共通点があり、アクト会員の減少、それに伴いアクト活動の制限、縮小、ロータリークラブとの距離感、ローターアクトクラブの世界情勢と日本とのギャップなど、このような課題を今後どのように解決していく事が未来のリーダーの育成に大きく関わって来るとあらためて考える事ができました。

ローターアクトクラブは素晴らしい組織です。次世代を担うリーダーが自らの

意思決定で行動し、地域社会貢献や奉仕の大切さを学べる環境です。我々ロータリークラブ、ロータリアンも未来への牽引者と価値観を共有できる場でもありません。この様な若者達がグローバルに活躍できる場を持続的と可変的に提供していくこともロータリークラブの使命の一つと思っております。ロータリークラブ、ローターアクトクラブが手を取り合い、真のパートナーになり得る為にも、より一層の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

(ローターアクト委員長 高野 純平)

## 米山記念奨学生オレナ様・金沢大学学長賞受賞

是非とも皆様にご報告いたしたいことがございます。去る9月26日に、金沢大学において金沢大学学位記授与式が行われました。そこで米山修了生であるオレナ・トルシュさん(高岡RC)が、学長表彰を受けました。学位記授与数128名の中の4人が学長表彰を受けたのです。「金沢大学院医薬保健学総合研究科」の博士(医学)の学位を授与いたしました。

2014年に米山奨学生海外枠にて来日いたしましたオレナさん。ウクライナからの応募で、日本語は全く話せず初めての日本です。本当に来れるのだろうか、当時の米山委員長若野さんやカウンセラーの室崎さんが心配していたのを思い出します。初めて会った彼女は、私の目から見ても震えているようでした、言葉もそして知り合いの一人もいないこの日本ですから無理もありません。一年間、研究員として在籍し、驚くべきは日本語

を明るく話せるようになったことよりもその理解度です。研究に、ロータリー及び米山にと日々歩いていくオレナさんがそこにいました。

日本と世界を結ぶ懸け橋となる人材の育成が目的の米山事業。オレナさんはウクライナと日本の懸け橋となってくれました。オレナさん本人はもちろん、若野

さん、室崎さん、そして高岡ロータリークラブの皆様にも、そして、忘れちゃいけない佐藤教授様に大きな感謝を致します。米山って本当に素晴らしいですね。以上ご報告いたします。

(ロータリー米山記念奨学会委員長

村中高次郎)



## 2020-2021年度 国際ロータリー第2610地区 青少年交換委員会 派遣交換留学生 選考試験

去る9月21日に、2020-2021年度の派遣交換留学生の選考試験が金沢市内で行われました。このプログラムはRIが公認しているもので50年以上の歴史があります。(ちなみにRIが公認しているプログラムは現在2つしかありません)今年定員10名に対して12名の学生の応募がありました。当地区はロータリーの子弟優先で募集をしていますが、他の地区では公募をするケースが多いため、留学希望者の倍率は10倍を超える人気となっています。人気の理由は、留学にかかる費用は渡航費と個人的な支出のみで、衣・食・住のうち食と住はホストロータリークラブが保障してくれますし、学費も不要です。更に毎月おこずかいも支給されますので、一般の留学生よりかなり安く安全な留学が可能となるからだと思います。

当日は、英語の試験と両親同席の面接を実施しましたが、ほとんどの学生達は自分の意思で海外留学をしたいという希望を持っていることもあり、甲乙つけがたい選考会となりました。本来であれば全員合格させてあげたいのですが、交換留学という相手のあるシステムなので、委員会としては新たな海外のロータリー地区を探する必要があります。英語圏以外であれば選択肢もあるのですが、当地区の学生達のほとんど全員が英語圏を希

望しているため、アメリカ・カナダ・オーストラリアが主な留学先となり、英語圏での新規開拓もなかなか難しいのが現状です。合格した学生は4回のオリエンテーションを受けた後、来年の8月に日本を出発し一年間の留學生生活をおくることになります。

スポンサーをして頂く各ロータリークラブの皆様方には大変感謝しております。

(青少年交換委員長 中田 吉則)



## 第2回社会奉仕委員会

令和元年10月5日(土)金沢ニューグランドホテルで第2回社会奉仕委員会が開催されました。出席者は西委員長、副委員長2名、委員5名で3月に実施予定の講演会の内容について検討しました。

各委員より意見を伺ったところ、国際問題、特に隣国との対応について聴きたい、海洋汚染ゴミ問題など世界的な問題について聴きたい、国際ロータリーとして社会奉仕でどのような活動をしているか知りたいなどの意見が出ました。その中で来年はオリンピックイヤーということもあり、金沢市出身のオリンピック選手である大島謙吉氏を研究されている方

がいるとの情報から、第1候補として依頼することを決定した。

また、最近のラグビー熱に注目して、元日本銀行金沢支店長 宮田慶一氏にラグビーについて話していただきたく、第2候補として決定した。今回の講演会には次年度の各クラブの社会奉仕委員長も

誘う方向で進めることも確認しました。

その後は昼食をとりながら、和やかな雰囲気の中で意見交換が行われました。

(社会奉仕委員会

副委員長 茶谷 義隆)





## 輪島ロータリークラブ「介護老人施設慰問」

次の慰問を10月1日に実施いたしました。  
 介護老人福祉施設「あての木園」慰問では、撮影希望者47人に「令和元年の元気な顔」として額入り記念写真が輪島クラブ会員と同行した松本耕作ガバナーより手渡され、あわせて新米60kgをプレゼント。

介護老人保健施設「百寿園」慰問では、今井善弘会長より新米60kgをプレゼント致しました。入所者の皆様大変喜ばれました。

(輪島 RC クラブ職業奉仕委員長

曾又 博史)



## 例会出席報告 (9月分)

2019年9月末日現在

分区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)		
						期初	月末	増減
富山第1分区	朝日	78.26	36	73.62	50	23	23	0
	黒部	64.81	58	65.06	59	10	10	0
	黒部中央	72.83	46	79.01	40	25	27	2
	入善	70.80	53	68.03	56	6	6	0
	宇奈月	54.17	63	57.22	63	17	27	10
	魚津	72.00	47	73.67	49	29	28	-1
	魚津西	69.64	55	75.11	48	28	29	1
7 R C	68.93	9	70.25	9	138	150	12	
富山第2分区	越中八尾	96.25	3	93.04	7	21	21	0
	上市	71.25	51	70.00	55	20	20	0
	立山	70.36	54	80.24	35	16	18	2
	富山	62.73	60	66.63	58	101	102	1
	富山シティー	54.88	62	59.65	62	81	82	1
	富山南	62.27	61	63.88	61	56	58	2
	富山みらい	74.04	45	75.96	45	76	78	2
	富山中	82.19	26	82.14	30	59	58	-1
	富山西	94.94	5	93.59	5	61	63	2
	富山大手町	76.41	38	79.54	38	54	52	-2
10 R C	74.53	8	76.47	8	545	552	7	
富山第3分区	射水	89.35	13	87.18	18	31	31	0
	東となみ	85.83	21	87.79	16	18	16	-2
	新湊	81.27	28	80.62	34	45	45	0
	新湊中央	66.66	56	76.39	44	14	14	0
	高岡	100.00	1	100.00	1	73	76	3
	高岡万葉	95.79	4	95.22	4	64	64	0
	砺波	82.18	27	83.70	24	52	52	0
7 R C	85.87	1	87.27	1	297	298	1	
富山第4分区	氷見	82.92	24	83.84	23	42	43	1
	氷見中央	45.00	64	50.03	64	15	15	0
	南砺	88.72	17	89.08	14	45	49	4
	小矢部	89.11	14	89.59	13	37	37	0
	小矢部中	90.49	10	93.06	6	45	45	0
	高岡北	78.48	35	83.69	25	39	40	1
	高岡西	100.00	1	100.00	1	50	50	0
7 R C	82.10	2	84.19	3	273	279	6	

分区	クラブ名	出席率 (%)	当月順位	通算出席率 (%)	通算順位	会員数 (人)		
						期初	月末	増減
石川第1分区A	河北	80.56	31	82.86	27	23	24	1
	河北南	72.00	47	70.56	54	26	26	0
	金沢	90.15	11	90.09	12	131	139	8
	金沢東	84.94	22	82.65	28	104	110	6
	金沢香林坊	74.81	43	80.07	36	114	116	2
	金沢南	88.89	16	86.56	19	58	59	1
6 R C	81.89	4	82.13	5	456	475	19	
石川第1分区B	白山	74.19	44	75.81	46	36	38	2
	白山石川	81.10	29	79.33	39	35	34	-1
	金沢百万石	75.43	40	73.09	51	37	37	0
	金沢北	71.18	52	71.33	53	44	45	1
	金沢みなと	78.97	34	78.43	41	47	48	1
	金沢西	92.07	8	84.73	22	51	51	0
	野々市	75.22	41	81.50	33	41	42	1
	7 R C	78.31	7	77.74	7	291	295	4
	加賀	87.98	18	91.85	8	62	64	2
	加賀中央	87.58	19	87.71	17	31	31	0
石川第2分区	加賀白山	91.76	9	88.92	15	25	28	3
	小松	80.50	32	81.59	32	53	53	0
	小松東	71.75	50	75.47	47	34	35	1
	小松シティー	71.93	49	76.83	43	35	35	0
	能美	90.10	12	90.26	11	54	53	-1
	山中	65.90	57	64.76	60	22	22	0
	8 R C	80.94	6	82.17	4	316	321	5
	羽咋	89.07	15	91.67	10	26	32	6
	中能登まほろば	79.41	33	82.35	29	17	17	0
	中島	86.67	20	81.67	31	9	10	1
石川第3分区	七尾	80.65	30	79.76	37	48	48	0
	七尾みなと	83.10	23	85.93	20	50	50	0
	志賀	77.78	37	77.47	42	17	19	2
	富来	75.57	39	73.03	52	14	15	1
	7 R C	81.75	5	81.70	6	181	191	10
	穴水	74.99	42	83.39	26	15	15	0
	能都	82.24	25	84.80	21	40	40	0
石川第4分区	珠洲	93.75	7	91.70	9	18	18	0
	内浦	64.64	59	67.07	57	18	18	0
	輪島	94.17	6	96.02	3	28	29	1
	5 R C	81.96	3	84.59	2	119	120	1
	64RC 合計	79.59		80.72		2,616	2,680	64

# 11・12月行事予定

11月 <ロータリー財団月間>				
2日	(土)	地区大会4特別委員会	ホテル日航金沢3F孔雀の間	13:30～14:00
2日	(土)	指導者育成セミナー、RI会長代理歓迎晩餐会	石川県立音楽堂他	ホスト：香林坊RC
3日	(日)	第2回諮問委員会	ANAクラウンプラザホテル金沢	11:00～12:30
3日	(日)	地区大会、大懇親会	石川県立音楽堂他	ホスト：香林坊RC
9日	(土)	第2回地区ロータリー財団委員会	ANAクラウンプラザホテル金沢	10:30～12:00
9日	(土)	ロータリー財団学友会報告会	ANAクラウンプラザホテル金沢	12:00～14:00
9日	(土)	地区国際青少年派遣交換留学生オリエンテーション(第1回)	リファール	13:30～16:00
10日	(日)	第2回地区職業奉仕委員会	富山県民会館	10:00～12:00
14日	(木)	第1回次期ガバナー補佐会議	ニューオータニ高岡	10:00～
16日	(土)	ロータリー財団地域セミナー	神戸ポートピアホテル	
17日	(日)	RI会長歓迎晩餐会、メジャードナー午餐会	神戸ポートピアホテル	
17日	(日)	第2回ガバナー会議、第2回GETS	神戸ポートピアホテル	
17日	(日)	ガバナーノミニー研修セミナー(GNTS)	神戸ポートピアホテル	
18・19日	(月・火)	第48回ロータリー研究会	神戸ポートピアホテル	
23日	(土)	第2回地区危機管理委員会	リファール	13:30～15:30
30日	(土)	(RIJYEM)第4回全国青少年交換委員長・全国危機管理委員長合同会議懇親会	響品川店	18:00～20:30
12月 <疾病予防と治療月間>				
1日	(日)	(RIJYEM)第4回全国青少年交換委員長・全国危機管理委員長合同会議	AP日本橋 会議室	10:00～17:00
7日	(土)	第3回地区ロータリー米山記念奨学会委員会	ホテル金沢	15:00～16:30
		地区ロータリー米山記念奨学会年末懇親会	ホテル金沢	17:00～19:30
14日	(土)	地区R米山奨学生選考面接試験(富山地区)	富山電気ビルディング	9:30～17:00
15日	(日)	地区R米山奨学生選考面接試験(石川地区)	ホテル金沢	9:30～18:30
14日	(土)	第2回地区監査委員会	金沢ニューグランドホテル4F羽衣	11:00～14:00
14日	(土)	第2回地区財務委員会	金沢ニューグランドホテル4F羽衣	14:30～16:30
21日	(土)	第3回ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)	勤労者プラザ	9:00～17:00
21・22日	(土・日)	地区国際青少年派遣交換留学生オリエンテーション(第2回) (派遣・受入合同)一泊		
未定		ローターアクト地区行事		
未定		ローターアクト他地区交流行事(長野2600地区と共同で実施)		

予定が変更される場合がございます。予めご了承ください。

## R財団寄付者

— マルチプル・ボール・ハリス・フェロー —

氷見 三ノ宮 効一 9月19日 1回  
金沢南 松本 要 9月27日 4回  
小松シティ 米野 恭正 9月30日 3回

— ボール・ハリス・フェロー —

小松シティ 水落 宣行 9月30日  
小松シティ 山崎 秀雄 9月30日

## R米山記念奨学会寄付者

— 米山功労者 メジャードナー —

上市 水野 昇平 9月25日 13回  
金沢 新家 久司 9月26日 19回

— 米山功労者 マルチプル —

小矢部 加藤 明博 9月18日 3回  
小矢部 嶋田 登 9月18日 4回  
野々市 上田 一治 9月 6日 7回

— 米山功労者 —

氷見 前 康彦 9月12日 1回

## 米山功労法人

— クラブ扱い特別寄付 —

小矢部 クラブ寄付 420,000円 9月18日

## 会員異動

《入会》

宇奈月 長谷川 大 9月 4日  
高岡西 北村太久磨 9月18日  
金沢 岩井 典宏 9月18日  
金沢 武田 吉孝 9月18日  
白山 千田 利明 9月 3日  
金沢みなと 飯沼 潔人 9月10日  
野々市 新谷 嘉貴 9月 4日  
加賀白山 早崎 峻徳 9月17日  
加賀白山 西出 由美 9月24日  
小松 元 良典 9月12日

《退会》

宇奈月 高木 正 9月 3日  
高岡 松下真一郎 9月26日  
金沢 長沼 真吾 9月30日  
輪島 白石奈穂美 9月30日

《名誉会員》

東となみRC 横山 豊介

## ご冥福をお祈りいたします



**樹本 嘉郎** 会員  
小松シティRC  
2019.9.30(享年74歳)  
料亭 蓮翠・代表  
ロータリー歴 18年



**小竹 隆会** 会員  
能美RC  
2019.9.16(享年76歳)  
佛喜水苑・代表取締役会長  
ロータリー歴 20年5か月  
2013-14年度会長

## 2019年8月九州北部豪雨災害ならびに 9月台風15号災害義援金送金報告と御礼

標記災害に関し、第2610地区の会員(2019年7月1日現在、2,635名)一人当たり500円を目処として、2740地区(佐賀県、長崎県)並びに2790地区(千葉県)に義援金を送金いたしましたことを報告いたします。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

ガバナー 松本耕作



## 2022-2023 年度 ガバナー候補者 の推薦について

国際ロータリー細則（2016年度手続要覧）第14条（14.010.）により地区は、ガバナーノミニーを、ガバナーとして就任する日の直前24ヵ月以上36ヵ月以内に選出することが定められています。従って、2022-2023年度ガバナーは2020

年6月末までに、ガバナーノミニーとして選出されることが必要となります。

つきましては、7月初旬に、8月31日（土）締切としてご案内をさせていただきましたが、ご推薦がございませんでした。そこで、ご推薦いただく期限を延長することといたしました。

指名委員会はガバナーノミニーとして求める最上の候補者を探し出し、推薦する任務を負っています。地区内各クラブは、RI細則をご参考の上、引き続き、地区ガバナー指名委員会委員長（ガバナー事務所内）に、ガバナーノミニーをご推薦く

ださいますようよろしくお願いいたします。

提出内容：①候補者を推薦するクラブの例会での採択、決議し、推薦書にはクラブ幹事の署名が必要

②候補者の履歴、ロータリー歴、顔写真

③クラブは、自クラブに所属する会員を1名だけ推薦できる

推薦締切：2019年11月30日（土）必着

提出先：ガバナー事務所気付

ガバナー指名委員会 委員長 若林 啓介

## ハイライトよねやま 今月のトピックス

- ・米山梅吉記念館50周年記念式典で学友が活躍
- ・寄付金速報 — 米山月間にご協力を！ —
- ・伝統衣装で日中交流 — 第1回 漢服・きものショー —
- ・ミャンマー米山学友会が選考 — 田中作次奨学金 —

※ぜひPDF版もご覧ください。

PCから → [http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight235\\_pdf.pdf](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight235_pdf.pdf)

スマホから → [http://www.rotary-yoneyama.or.jp/blog/news/2019/detail\\_17241.html](http://www.rotary-yoneyama.or.jp/blog/news/2019/detail_17241.html)

### 表紙の写真

## 總持寺

曹洞宗の大本山としてカイトウシヨウカキョウセンゾウ笠山紹瑾禅師により、1321（元亨元）年に創建されました。1898（明治31）年の大火で境内は焼失し、本山は1910（明治43）年、神奈川横浜市鶴見に移り祖院となりました。

消失を免れた建物とともに、根本道場の威厳を伝え、今も総ケヤキ造りの風格ある山門や仏殿、法堂などが残って

います。事前に予約すれば、座禅体験ができたり、精進料理も食べられます。また、平成26年3月に法堂（大祖堂）修復工事が完了し、法堂内部も拝観できるようになりました。

山水古木と調和し、風光幽玄な曹洞宗大本山の面影をしのばせ、一大聖地として現在に至る總持寺に令和の御世にあらためて足を運んでみられては如何でしょうか。



ガバナー月信担当 地区副幹事 吉田 克也(金沢RC)